



fucco(ふっこ)からの風

2022*03*11
第120号

★3月のサロン

★ママと子どもの居場所ヘルプ事業

★コラム

★おしらせ

NPO 法人

やまがた絆の架け橋ネットワーク



★★3月のサロン ★★

おしゃべりサロンは

3月16日(水)11:45~17:45 です。

〈おねがい〉

まだまだ山形市内の感染状況が落ち着かない状況です。

感染対策として「完全予約制」となります。当日の時間変更などは必ず連絡の上来所ください。

※お子さんの休校や自宅待機で来所できない方へ

遠慮なくご相談ください。

非対面の方法でお渡しするなどの対応も可能です！



山形県子どもの居場所における相談機能強化事業

「ママと子どもの居場所ヘルプ LINE」が始まりました！！

このLINEアカウントでは、悩み事や相談事、お困り事など、何でも受け付けています。また、子ども食堂やフードパントリーなどの情報を発信していきます。企業様からの支援情報などお得な情報満載です！

(LINEアカウントを知りたい方は fucco まで)

サポート対象 村山地区の子育て世帯(高校生以下の子どもがいること)

〈今後の予定〉

3月に山形市内でフードパントリーを開設します。(完全予約制)

日程や申込み方法などを知りたい方は fucco までお問い合わせください。

お早目に！！

【fucco 来所にあたって】



マスクの着用を
お願いします



玄関にアルコール消毒
を設置しています



fucco 内は常時換気
をしています



体調不良時は利用を
お控えください



「禍転じて福と為す」

皆様、こんにちは。山形県ではまん延防止重点措置が解除になりましたが、なかなか収束するほどまで小さくならず、一定の範囲で感染が続いている状況です。このような中、11回目の3月11日を迎えます。

十年一昔といいますが、長い年月が流れました。生活様式もだいぶ様変わりし、10年前には無かった言葉が生まれたり、環境への配慮やSDGsなど、モノや人、様々な行為に対する価値観が大きく変化したと思います。しかし、一方で「復興」と一言で済まされがちな、被災地の状況はまだまだ道半ばのものも多く残っていると思います。先日岩手の方に聞きましたが、まだ仮設住宅で生活されている方がいらっしゃるとのこと。来年度やっと復興住宅に入れるそうですが、この方にとっては10年経ってやっとスタートラインと言えるかもしれません。10年という月日はその人にとっては長かったり短かったり様々ですが、しかし着実に時間は過ぎていきます。これからの真の復興を考えた時、10年前と同じ考え方で良いはずはなく、その時々の方の考え方や価値観で未来を作っていく必要があると思います。

今年は県の追悼行事の実行委員長を仰せつかりました。私たち支援者はそれほど多くの事が出来るとは思ってはいません。しかしできる限りの事はやりたいと思い、追悼行事のあり方や進め方について、かなりの提案や意見をさせて頂きました。県の方も最大限受け入れて頂き、コロナ禍の中での制約が多い追悼行事ですが、無事に開催できるのではないかと考えています。

そして、皆さんと共に気持ちも新たに12年目の年を迎えたいと思います。
(この原稿は3月4日に作成しています)

☆☆困りごと、ご相談ください！☆☆

新型コロナウイルスの感染拡大状況が山形市内も落ち着かない状況です。いつどこで誰が感染するかはもちろんわかりません。家族やご自身が陽性となると、自宅療養・自宅待機となることが多くあります。避難生活という状況下では「生活のサポートをお願いできる人がまわりにいない」ということも十分に考えられます。困ったことがありましたら、いつでも fucco にご相談ください！どうかこの難局を乗り越えましょう！！電話・メール・LINE、どの方法でも受付しています。※電話・メールでお問い合わせの場合、平日のみの対応となります。



福島こころの公民館 fucco (ふっこ)
 〒990-0022 山形市東山形2丁目1-19
 TEL : 023-674-6013
 WEB : <http://kakehasi.jpn.org/kouminkan/>
 MAIL : fucco@kakehasi.jpn.org
 開設時間：平日 9 : 30 ~ 16 : 30



雪が多く、春の雰囲気あまり感じられない中ですが、カレンダーはあっという間に3月。この春卒業を迎えるみなさん、ご卒業おめでとうございます♪そして子育ての区切りの卒業を迎え、山形を離れる方もいらっしゃるはず。ここ山形での暮らしは、楽しいことも大変なことも、たくさんあったと思います。そんな中でも、みなさんの人生の数ページに山形のことを記されていることを思いながら、おめでとうの拍手を贈ります。



この事業は福島県県外避難者帰還・生活再建支援補助金で運営しています。

この事業は競輪とオートレースの補助事業で運営しています。

JKA Social Action
競輪とオートレースの補助事業